

令和4年度

あきる野市下水道事業会計補正予算

(第2号)



議案第26号

令和4年度あきる野市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和4年度あきる野市の下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和4年度あきる野市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収入

款項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
第1款 下水道事業収益	2,172,710	△41,759	2,130,951
第2項 営業外収益	1,269,009	△41,759	1,227,250

支出

款項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
第1款 下水道事業費用	2,085,272	△41,759	2,043,513
第1項 営業費用	1,870,911	△41,326	1,829,585
第2項 営業外費用	214,360	△433	213,927

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第3条 予算第8条（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）中の職員給与費「70,629千円」を「62,261千円」に改める。

（他会計からの補助金）

第4条 予算第9条中の下水道事業のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額「799,376千円」を「757,617千円」に改める。

令和5年2月17日提出

東京都あきる野市長 中嶋博幸



# 予 算 説 明 書

令和4年度あきる野市下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業収益			2,172,710	△ 41,759	2,130,951	
	2 営業外収益		1,269,009	△ 41,759	1,227,250	
		2 他会計補助金	799,376	△ 41,759	757,617	

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業費用			2,085,272	△ 41,759	2,043,513	
	1 営業費用		1,870,911	△ 41,326	1,829,585	
		1 管渠費	154,992	1,344	156,336	
		4 業務費	81,947	△ 14,381	67,566	
		5 総係費	87,719	△ 28,289	59,430	
	2 営業外費用		214,360	△ 433	213,927	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸 費	194,160	△ 433	193,727	

# 令和4年度あきる野市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

( 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで )

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	4,400,000
減価償却費	1,178,101,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,340,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 316,000
長期前受金戻入額	△ 469,632,000
受取利息及び受取配当金	△ 1,000
支払利息及び企業債取扱い諸費	193,727,000
未収金の増減額 (△は増加)	35,502,000
未払金の増減額 (△は減少)	△ 90,113,000
小計	854,008,000
受取利息及び受取配当金	1,000
支払利息及び企業債取扱い諸費	△ 193,727,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	660,282,000

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 560,700,000
無形固定資産の取得による支出	△ 39,421,000
国庫補助金等による収入	32,143,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 567,978,000

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,131,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,879,441,000
他会計からの出資による収入	522,542,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 225,099,000

資金増加額 (又は減少額)	△ 132,795,000
資金期首残高	411,099,000
資金期末残高	278,304,000



# 令和4年度あきる野市下水道事業予定貸借対照表

( 令和5年3月31日 )

## 資 産 の 部

円 円 円 円

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 構築物	30,838,845,000	
減価償却累計額	<u>△ 3,004,419,000</u>	27,834,426,000
ロ 機械及び装置	232,430,000	
減価償却累計額	<u>△ 82,044,000</u>	150,386,000
ハ 車両及び運搬具	43,000	
減価償却累計額	<u>△ 40,000</u>	3,000

有形固定資産合計 27,984,815,000

#### (2) 無形固定資産

イ 施設利用権	<u>2,791,084,000</u>	
無形固定資産合計		<u>2,791,084,000</u>

固定資産合計 30,775,899,000

### 2 流動資産

(1) 現金・預金 278,304,000

(2) 未収金 17,883,000

未収金貸倒引当金	<u>△ 3,295,000</u>	<u>14,588,000</u>
----------	--------------------	-------------------

流動資産合計 292,892,000

資産合計 31,068,791,000

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,535,480,000		
	企業債合計		14,535,480,000	
	固定負債合計			14,535,480,000

4 流動負債

(1) 企業債

イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,755,878,000		
	企業債合計		1,755,878,000	

(2) 未払金

179,497,000

(3) 引当金

イ	賞与引当金	3,895,000		
ロ	法定福利費引当金	718,000		
	引当金合計		4,613,000	

流動負債合計 1,939,988,000

5 繰延収益

(1) 長期前受金

13,517,000,000

収益化累計額  $\triangle$  1,405,614,000 12,111,386,000

繰延収益合計 12,111,386,000

負債合計 28,586,854,000

資 本 の 部

6 資本金

2,296,859,000

7 剰余金

(1) 利益剰余金

イ 減債積立金 180,678,000

ロ 当年度未処分利益剰余金 4,400,000

利益剰余金合計 185,078,000

剰余金合計 185,078,000

資本合計 2,481,937,000

負債資本合計 31,068,791,000

## 注記表

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法による

- ・ 主な耐用年数

構築物 50年

機械及び装置 15年

##### (2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法による

- ・ 主な耐用年数

施設利用権 35年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

本市は、東京都市町村職員退職手当組合に加入しており、下水道事業会計は、当該組合に普通負担金を負担しているが、当該負担金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権、貸倒懸念債権、破産更生債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. 予定貸借対照表等関連

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は

4,072,840,000円である。

#### 2 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

#### 3 出資金

当年度に、一般会計から受ける出資の額は522,542,000円である。

#### 4 引当金の取崩し

##### (1) 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

令和4年度において、期末・勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金4,153,000円及び法定福利費引当金776,000円を取崩す。

##### (2) 貸倒引当金の取崩し

債権の不納欠損に伴い、未収金に係る貸倒引当金954,000円を取崩す。



給 与 費 明 細 書

1 総 括

(1) 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職員数 (一般職) (人)	給 与 費			法定福利費
		給 料	職 員 手 当 等	計	
補 正 後	(0) 7	27,639	22,740	50,379	9,470
補 正 前	(0) 8	31,414	26,348	57,762	10,462
比 較	(0) △ 1	△ 3,775	△ 3,608	△ 7,383	△ 992

( ) 内は、再任用短時間勤務職員数であり、外書きです。

職員手当 等の内訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	超過勤務手当
	補 正 後	1,522	2,984	0	260	265
	補 正 前	1,596	3,436	180	323	265
	比 較	△ 74	△ 452	△ 180	△ 63	0

(2) 会計年度任用職員

区 分	給 与 費			法定福利費	合 計
	報 酬	職 員 手 当 (期末手当)	計		
補 正 後	1,823	214	2,037	375	2,412
補 正 前	1,823	207	2,030	375	2,405
比 較	0	7	7	0	7

2 報酬、給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	
報 酬		前年度事業との差異等による増減分	
給 料	△ 3,775	給与改定に伴う増減分	
		昇給に伴う増加分	
		その他の増減分	
職 員 手 当 等	△ 3,601	制度改正に伴う増減分	
		その他の増減分	

(単位：千円)

合 計	備 考
59,849	
68,224	
△ 8,375	

(単位：千円)

特殊勤務手当	管理職手当	期末勤勉手当	管 理 職 員 特別勤務手当	児童手当	退職手当負担金
20	780	11,618	30	820	4,441
20	780	13,873	30	820	5,025
0	0	△ 2,255	0	0	△ 584

(単位：千円)

備 考

説 明	備 考
職員構成の変動等に伴う減 △ 3,775	
扶養手当 △ 74	
地域手当 △ 452	
住居手当 △ 180	
通勤手当 △ 63	
期末勤勉手当 △ 2,255	
退職手当負担金 △ 584	
期末手当（会計年度） 7	支給月数の改定による増



# 予 算 説 明 資 料

令和4年度あきる野市下水道事業会計補正予算（第2号）予算明細書

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	節	既決予定額 (千円)	補正予定額 (千円)	計 (千円)	備 考
1	下水道事業収益			2,172,710	△ 41,759	2,130,951	
	2	営業外収益		1,269,009	△ 41,759	1,227,250	
		2	他会計補助金	799,376	△ 41,759	757,617	
			1 一般会計補助金	799,376	△ 41,759	757,617	

支 出

款	項	目	節	既決予定額 (千円)	補正予定額 (千円)	計 (千円)	備 考
1 下水道事業費用				2,085,272	△ 41,759	2,043,513	
	1 営業費用			1,870,911	△ 41,326	1,829,585	
		1 管渠費		154,992	1,344	156,336	
			23 動力費	7,614	1,344	8,958	
		4 業務費		81,947	△ 14,381	67,566	
			17 委託料	81,729	△ 14,381	67,348	
		5 総係費		87,719	△ 28,289	59,430	
			1 給料	26,752	△ 3,775	22,977	
			2 手当	18,726	△ 3,601	15,125	
			5 法定福利費	8,420	△ 992	7,428	
			17 委託料	20,647	△ 19,921	726	
	2 営業外費用			214,360	△ 433	213,927	
		支払利息及び 1 企業債取扱諸 費		194,160	△ 433	193,727	
			49 企業債利息	192,761	△ 433	192,328	